

V. 特記事項

1. 同窓会「真心会（しんしんかい）」

札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部（以下「本学」という。）の同窓会は、昭和 38(1963)年、当時の札幌大谷短期大学の同窓会として保育科 1 期生会員 38 人から発足した。昭和 41(1966)年に音楽科同窓会「谷の音会」と美術科同窓会「谷の会」を、昭和 52(1977)年に保育科同窓会「華の会」をそれぞれ結成し、平成 24(2012)年、大学の開学に伴い、それぞれの会を解散し、現在は卒業生 15,000 人を超える「真心会」として統合され活動している。「真心会」という呼称には、「真実の心を持って生きる事を促す」という願いが込められている。「真心会」の目的は、「相互の親睦、資質の向上をはかり、母校の発展に寄与すること」とし、その目的を達成するために昨今の活動として令和 5(2023)年度に同窓会設立 60 周年記念懇親会を開催し、令和 7(2025)年度には第 2 回「ホームカミングディ」を予定している。「真心会」は各支部においても活動しており、令和 4(2022)年度に釧路支部では「釧路支部設立 35 周年記念外山啓介ピアノリサイタル」を開催し、地域社会へ貢献している。

以上のことから、「真心会」の活動は、本学の発展及び北海道の地域貢献に大きく寄与している。

2. 札幌大谷学園附属音楽教室

札幌大谷学園附属音楽教室（以下「音楽教室」という。）は、「学校法人札幌大谷学園 寄附行為」第 4 条の 2 の収益事業（教育、学習支援業）に則り、開室・運営している。音楽教室は、札幌大谷大学芸術学部音楽学科と札幌大谷高等学校音楽科の指導者を含む優秀な指導陣を揃えている。音楽教室は、次の三つの特長がありコースも受講生の年齢等に合わせ、基本コースのほか、幼児リトミックコース、特別個人レッスンクラス、読譜&音感トレーニングコース等多彩に設定し、年度末の 3 月には 1 年間の学びの総決算として「発表会」を主催している。

音楽教室は、ここ数年安定した在籍者（60 人以上）を確保し、毎年度十分な経常利益を達成しており、北海道における音楽教育の発展にも大きく寄与している。

三つの特長

1. 楽器とソルフェージュが同時に学べる！
2. コンサートホールでの発表会がある！
3. 楽しい音楽講座や鑑賞会！

3. 国際交流事業

本学の音楽学科は、長年にわたって海外の芸術系大学等と国際交流事業の実績を積み重ねてきた。短大時代の 1980 年代から、ハンガリーのリスト・フェレンツ音楽芸術大学との交流を開始し、平成 4(2002)年には国際交流協定を結んだ。この協定は日本の大学では第 1 号であり、本学において特別レッスンや演奏会等が継続的に行われている。平成 25(2013)年にはハンガリー国立ペーチ大学とも共同連携協定を締結し、芸術文化の歴史が深いハンガリーの 2 大学との交流は、本学の芸術活動に大きな影響を与えている。